

# Flair

Magazine of Teikyo  
Alternative Life

[フレア]

TAKE FREE

vol.100  
December 2015 Winter  
THE TEIKYO SELF



創刊100号記念



100th  
ANNIVERSARY  
—  
SPECIAL  
ISSUE!!

フレアのスタイル。

# Flair

[www.teikyo-u.ac.jp](http://www.teikyo-u.ac.jp)





## 8年間でたくさんの仲間が登場してくれました。

大学でどんな風に過ごしているかを探る  
「THIS IS MY STYLE」。なんと、8年間で113人の仲間が登場してくれました。

26.山下貴也(理工学部 航空宇宙工学科) | 【vol.81】 27.後藤美悠紀(薬学部 薬学科) | 28.藤 京哉(福岡医療技術学部 理学療法学科) | 【vol.82】 29.浅香広輝(医療技術学部 スポーツ医療学科) | 30.宮崎ひかり(医療技術学部 臨床検査学科) | 【vol.83】 31.児玉 薫(理工学部 航空宇宙工学科) | 32.山下菜南(薬学部 薬学科) | 【vol.84】 33.菅野 剛(経済学部 経営学科) | 34.郷之原 愛(福岡医療技術学部 理学療法学科) | 35.荒川暉子(医学部 医学科) | 36.栗原啓祐(理工学部 機械・精密システム工学科) | 【vol.85】 37.田中浩太郎(福岡医療技術学部 作業療法学科) | 38.狩谷祐輔(理工学部 航空宇宙工学科) | 39.河野惟道(医学部 医学科) | 40.大塚くるみ(文学部 教育学科) | 【vol.86】 41.村上恵里香(医療技術学部 柔道整復学科) | 42.二宮恵司(経済学部 経済学科) | 43.市川裕貴(福岡医療技術学部 理学療法学科) | 44.吉原裕明(薬学部 薬学科) | 【vol.87】 45.加藤雅幸(経済学部 経営学科) | 46.河津愛美(福岡医療技術学部 作業療法学科) | 47.菅根千恵(医療技術学部 スポーツ医療学科) | 48.篠田博繁(理工学部 バイオサイエンス学科) | 【vol.88】 49.辻村和紀(医学部 医学科) | 50.土方亜美(外国語学部 外国語学科)

【vol.65】 01.足立和彦(緑グリーンハウス 高友部2階学生食堂店長) | 02.右\_横山 優 / 左\_飯島良紀(ともに経済学部 経済学科) | 03.右\_福田真美 / 左\_安達紗絵(ともに文学部 教育学科) | 04.中江章浩先生(法学部教授) | 【vol.70】 05.小泉明子(薬学部 薬学科) | 06.富安翔吾(福岡医療技術学部 理学療法学科) | 【vol.71】 07.柳本将吾(医療技術学部 スポーツ医療学科) | 08.右\_山道修一 / 左\_佐々木伸祐(ともに理工学部 航空宇宙工学科) | 【vol.72】 09.右\_定形美希(経済学部 経済学科) / 左\_大谷美沙樹(文学部 日本文化学科) | 10.高戸祐太(福岡医療技術学部 理学療法学科) | 【vol.73】 11.上田幸一郎(薬学部 薬学科) | 12.高橋綾香(理工学部 航空宇宙工学科) | 【vol.74】 13.奥村知史(文学部 米英言語文化学科) | 14.石黒 彩(医学部 医学科) | 【vol.75】 15.右\_高田遥佳 / 左\_高田百合絵(ともに福岡医療技術学部 理学療法学科) | 16.小西 航(薬学部 薬学科) | 【vol.76】 17.阿部宏美(医療技術学部 診療放射線学科) | 18.右\_高橋健人 / 左\_大根田 睦(ともに医療技術学部 柔道整復学科) | 【vol.77】 19.渡辺沙樹(福岡医療技術学部 作業療法学科) | 20.(右から)金子翔平(文学部 心理学科) / 山市 渉(経済学部 経済学科) / 加賀見佳央(文学部 社会学科) | 【vol.78】 21.(右から)三森有記 / 大川未菜 / 平間奈津子 / 野中瑛里菜(ともに薬学部 薬学科) | 22.(右から)渡辺義隆 / 杉山 聡 / 荒巻聡太(ともに医療技術学部 柔道整復学科) | 【vol.79】 23.戸倉 諒(福岡医療技術学部 理学療法学科) | 24.西牧孝晃(医学部 医学科) | 【vol.80】 25.小幡沙織(経済学部 観光経営学科)



76. 奥 亜沙美 (医学部 医学科) | 【vol.94】 77. 副島一将 (法学部 法律学科) | 78. 大出裕子 (医療技術学部 柔道整復学科) | 79. 佐久川 歩 (福岡医療技術学部 理学療法学科) | 80. 川野莉歩 (薬学部 薬学科) | 【vol.95】 81. 森田真央 (文学部 日本文化学科) | 82. 渡辺 理 (医学部 医学科) | 83. 山口裕太 (経済学部 地域経済学科) | 84. 西田真伊 (福岡医療技術学部 作業療法学科) | 【vol.96】 85. 小林みなみ (法学部 法律学科) | 86. 手計 裕 (理工学部 機械・精密システム工学科) | 87. 清島慎泰 (福岡医療技術学部 作業療法学科) | 88. 川崎輝帆 (医療技術学部 看護学科) | 【vol.97】 89. 小澤佑実 (経済学部 地域経済学科) | 90. 福川恭平 (帝京大学短期大学 人間文化学科) | 91. 佐藤光希 (薬学部 薬学科) | 92. 小金丸なつみ (福岡医療技術学部 理学療法学科) | 【vol.98】 93. 竹村直哉 (医療技術学部 スポーツ医療学科) | 94. 原田夢春美 (医療技術学部 スポーツ医療学科) | 95. 秋吉 星 (福岡医療技術学部 看護学科) | 96. 松本智治 (理工学部 バイオサイエンス学科) | 【vol.99】 97. 寺田えり (理工学部 航空宇宙工学科) | 98. 小林大祐 (法学部 法律学科) | 99. 飯本知里 (医学部 医学科) | 100. 有村勇輝 (福岡医療技術学部 診療放射線学科)

51. 福富恵利佳 (福岡医療技術学部 作業療法学科) | 52. 有田尚史 (理工学部 航空宇宙工学科) | 【vol.89】 53. 小泉仁那 (薬学部 薬学科) | 54. 飯田浩輔 (福岡医療技術学部 理学療法学科) | 55. 加藤翔太 (法学部 法律学科) | 56. 土屋昌美 (理工学部 航空宇宙工学科) | 【vol.90】 57. 今井千桜 (医療技術学部 柔道整復学科) | 58. 千葉美幸 (外国語学部 外国語学科) | 59. 倉岡可奈 (福岡医療技術学部 理学療法学科) | 60. 杉本峻太郎 (薬学部 薬学科) | 【vol.91】 61. 内田百合子 (法学部 法律学科) | 62. 鹿島直也 (経済学部 経営学科) | 63. 宮上勇太 (医療技術学部 スポーツ医療学科) | 64. 中山美樹 (医療技術学部 スポーツ医療学科) | 65. 竹村千明 (文学部 教育学科) | 66. 小宮洋平 (経済学部 経済学科) | 67. 中村知美 (医療技術学部 スポーツ医療学科) | 68. 今泉有紀子 (文学部 教育学科) | 【vol.92】 69. 岸原生幸 (福岡医療技術学部 理学療法学科) | 70. 高田智子 (理工学部 バイオサイエンス学科) | 71. 松本輝一 (経済学部 経済学科) | 72. 松井源梧 (医療技術学部 スポーツ医療学科) | 【vol.93】 73. 松屋奈美 (福岡医療技術学部 作業療法学科) | 74. 岡田隆志 (理工学部 ヒューマン情報システム学科) | 75. 杉江美沙 (外国語学部 外国語学科)

『Flair』が創刊100号を迎えました！

『Flair』は2007年4月に、それまでの広報誌『Self』からリニューアル創刊しました。創刊から8年にわたり、帝京大学を取り巻く人びとのライフスタイルをクローズアップし、今号でついに100号(前身の『Self』との通算)を迎えました。100号記念となる今回は、これまでの『Flair』の歴史を振り返ります。『Flair』の歴史をお楽しみください。

**PLAYBACK!!**  
**Flair.**

100th  
ANNIVER-  
SARY

**THANKS Flair 100th**



### 誌面に登場した フレアくんの人数

毎号、表紙に登場するミステリアスな青年。彼の名は「フレアくん」といい、76号から毎号欠かさず表紙に出演してくれています。特集テーマごとに、さまざまな職種、スタイルに変身。八百屋さんや図書館司書になってみたり、日曜大工に精を出すこともあれば、読書にふける号も。フレアくんに注目して「Flair」を読むのも一興です。

### 特別号を発行した回数

「Flair」は3月、6月、9月、12月の年4回発行ですが、通常号とは別に特別号も4冊発行しています。帝京大学の学園祭に密着した1冊が「学園祭のつくりかた」。そして、ホリデー留学と帝京大学ダラム分校を特集した留学号が3冊。気になる方は、帝京大学のホームページで見ることができるので、ぜひのぞいてみてください。



### これまでに登場した学生の人数 (特集・連載ページも含む)

「Flair」のテーマは、帝京大学を取り巻くさまざまな人びとのリアルなライフスタイルをクローズアップしながら、たくさんの才能やひらめきとの出会いを通して、本当の意味での「帝京スタイル」を探ること。このテーマの代名詞ともいえるのが、帝京大学の学生たち。8年間で581名の学生が登場してくれたんです。ありがとう！



### これまでに登場した部活の数 (特集ページも含む)

「Flair」創刊号から続く部活を紹介する人気連載「GOOD FELLOWS」では、帝京大学各キャンパスのたくさんの部活が登場してくれました。強化クラブをはじめ、帝京大学には魅力的な部活がたくさん存在します。学生たちが力を合わせて、ひとつの目標に向かって努力する姿は、きらきら輝いています。

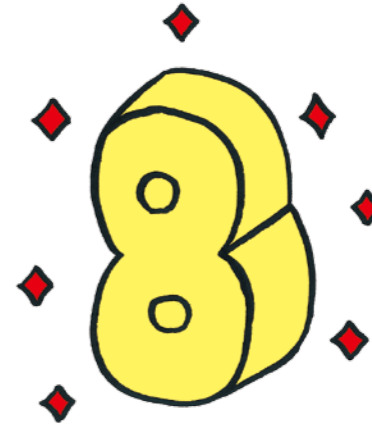
# INTRODUCTION

## 数字で振り返る『Flair』。

2007年からの8年間で、『Flair』にはたくさんの学生や部活、卒業生、先生が登場してくれました。ここでは8年間の『Flair』の歴史を数字でひもときます。

### 『Flair』が続いている年数

2007年4月に創刊してから今年で8年目を迎えた「Flair」。この8年間で39冊(特別号を含む)を発行しました。誌面に登場してくれた学生が、卒業後に卒業生紹介ページ「WHAT'S UP」に登場してくれたりもしました。これからも多くの方に愛される「Flair」を作っていきたいと思います。



### これまでの 『Flair』の発行部数

8年間の「Flair」の発行部数を計算してみると、約156万冊になりました。毎号「Flair」を発行できるのは、みなさまの協力があってこそということに改めて感じました。キャンパスで「Flair」を読んでいる学生をみたり、取材時に「家に届くのが楽しみです」という学生に出会うと本当にうれしいです。



### 『Flair』に登場してくれた 卒業生の人数 (特集ページも含む)

「GOOD FELLOWS」と同じく、創刊号から続く卒業生を紹介する人気連載「WHAT'S UP」。8年間でたくさんの卒業生が登場していただきました。帝京大学を卒業し、社会で活躍する先輩方に在学時の思い出やこれからの目標、そして、帝京大学での学びが現在の仕事にどう結びついているか取材しています。



### これまでに登場した先生の人数 (特集ページも含む)

「Flair」には先生のライフスタイルを取材した「先生に聞きたいあれこれ。」や病院の先生に医学について身近な疑問を聞く「健康が、いちばん。」など先生が登場する連載ページもあります。取材でのこだわりは、先生のパーソナルな部分を追求すること。授業だけではわからない先生の魅力がページに詰まっています。



vol.95

世界を股にかける  
フレアくん

「WHAT'S TEIKYO GLOBAL-ISM?」では、世界を飛び回るフレアくんをイメージしました。



vol.92

スカイプロジェクトに  
加入したフレアくん

「学生たちの“自分流”」では、鳥人間コンテストに挑戦しているスカイプロジェクトの一員に。



vol.90

図書館司書として働く  
フレアくん

「図書館がおもしろい!」では、八王子キャンパスMELICの図書館司書として働いてもらいました。



vol.88

ひよこになったフレアくん

「DO IT YOURSELF」では、ひよこに変身。バードハウスから出てくるところをイメージしたそう。



vol.84

結婚式を挙げるフレアくん

「結婚のはなし。」では、結婚式を挙げました。ケーキ入刀の場面を素敵に描いていただきました。



vol.82

宇宙へ旅立ったフレアくん

「宇宙のこと、ちゃんと知りたい!」では、宇宙飛行士に。彼は月を見て何を思ったのか。



vol.79

サイクリングを楽しむ  
フレアくん

「Life with Bicycle. 自転車に乗って。」では、サイクリングを楽しんでいます。



vol.76

プロデューサーに  
なったフレアくん

「プロデューサーってなんですか?」では、TVプロデューサーに変身。カーディガンも羽織っています。

### PLAYBACK Flair-kun

#### 表紙のフレアくんコレクション!

毎号、表紙に登場しているフレアくん。特集テーマに合わせてプロデューサーになったり、結婚式を挙げるなど、意外と人生経験豊富なんです!





SKY PROJECT | vol.70



女子ラクロス部 | vol.67



Baseball | 帝京高校硬式野球部 | vol.66



バスケットボール部 | vol.72



水泳部 | vol.71



ラグビー部 | vol.78



剣道部 | vol.74



男子バレーボール部 | vol.73



ソフトテニス部 | vol.76



弓道部 | vol.75



アメリカンフットボール部 | vol.82



サッカー部 | vol.77



福岡キャンパス野球部 | vol.79



ライフセービング同好会 | vol.83



交響楽団 | vol.81

# HISTORY



vol.86 | バドミントン部



vol.85 | 書道部



vol.88 | ゴルフ部



vol.87 | 硬式テニス部



vol.84 | ボクシング部



vol.94 | 宇宙システム研究会



vol.90 | 医療情報研究会、東洋医学研究会



vol.89 | ラクロス部(女子)



vol.98 | クインネットサークル



vol.93 | 女子サッカー同好会



vol.97 | 映画制作部 TES



vol.96 | 軟式野球部



vol.99 | 青舎祭実行委員会



vol.95 | ジャグリング部QOJ

## 帝京ってどんなところ？

『Flair』に登場してくれた著名人、制作に協力してくれたスタッフに帝京大学のイメージを聞きました。撮影、取材をしていただいたページ、登場していただいたページも紹介します。

**素直で元気な学生が多いイメージです。**  
今言高志 ●インテリアスタイリスト

「Flair」vol.88のDIY特集で、ハンドボール部の部室を改造しました。みんな素直で元気な印象でした。普段、学生と一緒に何かを作ることほとんどないので、材料の買い出しから、切り出し、組み立てまで一緒にできて楽しかったですね。

雑誌・カタログ・広告を中心に、主にインテリア・プロップスタイリストとして活動。「100号おめでとうございます。これからもおもしろい誌面を期待しています」(今言)

**いろいろな学生がいて、多様性を感じます。**  
平野太呂 ●フォトグラファー

帝京大学は、学部によっていろいろな学生がいて、みなさんいい意味で自由な感じを受けました。多様性を感じますね。僕は、何度も「GOOD FELLOWS」ページを撮影したので、ラグビーをはじめ、部活が盛んなイメージも強いですね。

1973年生まれ。武蔵野美術大学造形学部映像学科卒業。「Flair」創刊号から制作に参加し、「GOOD FELLOWS」など数多くのページを撮影してくれました。

**広い選択肢が用意されていると思います。**  
越智理絵 ●編集者・ライター

学生はみんなはつらつとしていて、伸びやか。しっかりと自分の考えを持っていて、取材後は自分の大学時代を思い出して、反省してばかりです(笑)。また、学ぶ環境が整っているので、将来の選択肢が幅広く用意されている印象を受けます。

出版社を経てフリーランスに。旅や料理を中心に執筆。「印象に残っているのは96号のワークショップ。カカオ豆がなかなか変化せず、ハラハラしました」(越智)

**たくさんの可能性を感じられる大学。**  
在本彌生 ●フォトグラファー

「Flair」で撮影に訪れるたび、学生の元気がよく、たくさんの可能性があり、大学生活を楽しめる学校だなと感じていました。特に印象に残っているのは、ホリデー留学特集号。海外で熱心に勉強する学生の高いモチベーションに感心しました。

外資系航空会社の乗務員時代。乗客に勧められ写真を撮るように、11月に写真集「わたしの敵たち」を刊行。「Flair」は撮影だけでなく、何度も誌面に登場してくれました。

**施設や設備がとて充実しています。**  
押尾健太郎 ●フォトグラファー

帝京大学出身の私としては、出身校の広報誌に携われて本当にうれしいです。帝京大学は、施設や設備が充実しています。特に、八王子キャンパスの「MELIC」は自主的に勉強するのに、とてもいい施設。自分の学生時代にも欲しかったですね(苦笑)。

1994年、帝京大学法学部法律学科卒。「卒業生としてインタビューを受けたのが印象に残っています。撮影する側から、される側になってとても緊張しました」(押尾)

**おしゃれな大学を想像しています。**  
中村純司 ●イラストレーター

表紙のフレアくんを担当していたのですが、キャンパスを訪れたことはなく、いつも誌面でキャンパスの様子を見ていました。「Flair」のようなおしゃれな広報誌があるということは、おしゃれな大学なのでは？というイメージがありますね。

1964年東京生まれ。雑誌や書籍、広告を舞台にイラストを執筆。「カレーが好きなので、94号のカレー特集では写真を見ただけでカレーが食べたくなりました」(中村)



これまでの「Flair」はWEBで読めます。

「Flair」は、創刊号から最新号までをアーカイブとして公開しています。見逃してしまった号や気になる号は、ぜひWEBで読んでみてください！

## Flair、8年間のあゆみ。

2007年の創刊号から、8年間で39冊発行してきた「Flair」。ここでは、「Flair」の特集内容とともに8年間のあゆみを振り返ってみました。みなさんの「Flair(才能、ひらめきという意味)」となるような特集は見つかりましたか？

photograph\_KENTARO OSHIO



8年間の特集を振り返ってみましょう。

**vol.66 | 特集**  
**LOVE BOOKS 2007**

帝京大学の学生が読んでる本やキャンパスの読書スポットなどを紹介。ブックコーディネーター稲允孝さんのインタビューも。

**vol.68 | 特集**  
**言葉を紡ぐ**

言葉の大切さ、言葉の力について特集した一冊。学生や先生が大切にしている言葉を聞きました。小説家・高橋源一郎さんも登場。

**vol.70 | 特集**  
**What is Communication?**

わかっていようで意外と知らないコミュニケーションを振り返りました。コミュニケーションカテクトもあるので挑戦してみてください。

**特別号**  
**学園祭のつくりかた。**

この特別号では学園祭の裏側に密着して、学園祭準備から当日までを特集。これを眺めば学園祭のつくり方がわかります。

**vol.73 | 特集**  
**大切な家族**

大学生になって、家族の大切さに気づく人も多いのでは？改めて家族の大切さ、家族の意味などを特集しました。

**vol.75 | 特集**  
**アートのじかん。**

もっとアートを身近に感じて欲しい！という気持ちで企画したアート特集。帝京大学のアート系部活も登場しています。

**vol.77 | 特集**  
**経済学っておもしろい！**

経済学の楽しさを知ってほしくて企画した特集。森永卓郎さんに経済のイロハを聞きました。学生が先物取引に挑戦。結果はいかに？

**特別号**  
**ホリデー留学のすすめ / ダラム留学のすすめ**

短期留学プログラムであるホリデー留学と、イングランド北東部にある帝京大学ダラム分校の学生の留学生生活を取材しました。

**vol.80 | 特集**  
**観光立国、ニッポン。**

温泉や四季折々の自然など、日本の観光資源をどう利用するかを特集。経済学部観光経営学科のフィールドワークにも密着。

**vol.82 | 特集**  
**宇宙のこと、ちゃんと知りたい！**

みんな気になる宇宙の研究・開発を徹底解剖した特集です。JAXAの種子島宇宙センターに取材に訪れました。

**vol.83 | 特集**  
**本をつくる。**

「つくる」という視点から、本の魅力を探りました。フリーペーパー「F」編集部の学生が、Hanako編集部を訪問しています。

**vol.85 | 特集**  
**やさいのチカラ。**

野菜が持つパワーを、「つくる」「販売する」「料理する」「活用する」の4つの視点から探りました。野菜嫌いを克服するレシピも掲載。

**vol.87 | 特集**  
**コーヒーのはなし。**

みんな大好きコーヒー特集。日本でもコーヒーが作れると聞いて、沖縄まで取材にかけました。コーヒー豆図鑑は必読です。

**vol.89 | 特集**  
**“働く”を考えよう。**

働くことや仕事そのものについて考える特集です。就職診断や卒業生の仕事場訪問など、働くためのヒントが満載の一冊。

**vol.91 | 特集**  
**LIFE WITH SPORTS! スポーツはともだち。**

一冊まるごとスポーツがテーマのスポーツ特号。バドミントン元日本代表の小椋久美子さんが八王子キャンパスを訪問しています。

**vol.93 | 特集**  
**TEIKYO A to Z**

帝京大学のキャンパス周辺の魅力を詰め込んだ一冊。在学中に一度は訪れて欲しいスポットの情報が満載です。

**vol.95 | 特集**  
**WHAT'S TEIKYO GLOBALISM?**

グローバルイズムをテーマに、帝京大学の国際交流のそごさを取材しました。学内に英会話教室があるってすごいと思いました。

**vol.97 | 特集**  
**写真がうまくなるルール**

どうやったらプロみたいな写真が撮れるのかを知りたくて、企画した特集。自撮りの上手な撮り方はぜひ読んでほしいです。

**vol.99 | 特集**  
**今日も明日も、映画。**

人生を変える映画に出会って欲しい。読んで分かった一冊を見つけてください。

**NOON**

**Hello!! MY NAME IS Flair.**

**That's My Campus Life.**

vol.65 | 特集  
**That's My Campus Life.**

創刊号は、帝京大学の仲間がどのように暮らしているかを取材。学生だけでなく、先生や職員にも暮らし方を聞きました。

**vol.67 | 特集**  
**What's Your Favorite "B"?**

BikeやBoxing, Bakeryなど帝京大学の中の"B"を紹介しました。帝京大学には"B"にまつわるものがたくさん存在していてびっくり。

**vol.69 | 特集**  
**ENJOY YOUR MEAL!**

ごはんを特集した一冊。読んで自然とお腹が空くから不思議です。学生のお弁当スナップは、美味しそうなお弁当ばかり。

**vol.71 | 特集**  
**みんなの旅'08**

旅の魅力や大切さを取り上げた特集。十人十色の旅のスタイルを紹介しています。レンタカーでアメリカを旅した学生も。

**vol.72 | 特集**  
**しごと入門。**

「気になる仕事を見に行こう」をテーマに、普段はあまり体験できない仕事現場に潜入。漁師や仲居、漆芸家などの仕事を学生が体験。

**vol.74 | 特集**  
**山はともだち。**

山登りがブームになり始めた2009年、「Flair」でも山特集を企画。山登りの魅力を深掘りしました。高尾山登山にも挑戦。

**vol.76 | 特集**  
**プロデュースってなんですか？**

どんなものでもプロデュースによって生まれ変わる？そんな疑問点から出発した特集。就活のプロデュース術も掲載しています。

**vol.78 | 特集**  
**ハンドメイドがすき。**

職人さんと帝京大学の先生たちのハンドメイドを特集。学生が洋服のリメイクに挑戦したり、先生の愛用工具を取材しました。

**vol.79 | 特集**  
**Life with Bicycle. 自転車に乗って。**

私たちにとって、最も身近な乗り物である自転車を特集。「みんなの自転車、拝見」では沖永学長も登場してくれました。

**vol.81 | 特集**  
**おいしいごはんを食べよう。**

ごはん特集第二弾。またページを見るだけでお腹が空いてしまいます。フードスタイリストの飯島奈美さんが登場してくれました。

**特別号**  
**ホリデー留学のすすめ**

ホリデー留学特別号第二弾。アメリカ、ドイツ、イギリス、韓国のホリデー留学を紹介しています。20日間の全行程も載っています。

**vol.84 | 特集**  
**結婚のはなし。**

来たるべきその日に備えて、結婚の予習をしてみませんか？今号東西の夫婦のカタチやウェディングソングを紹介しています。

**vol.86 | 特集**  
**じぶん旅計画。**

夏休みに向けた旅特集。旅の達人、山下マユさんの旅の心得や学生、先生の思い出の旅、旅する乗り物などを取材しました。

**vol.88 | 特集**  
**DO IT YOURSELF!**

自分が欲しいものを自分で作ってしまおうDIY。「Flair」では、インテリアを中心にDIYの世界をのぞき見しました。

**vol.90 | 特集**  
**図書館がおもしろい！**

普通の図書館とは一味違うユニークな図書館を紹介。八王子キャンパスのMELICを4つの視点から振り返りました。

**vol.92 | 特集**  
**学生たちの“自分流”**

帝京大学の教育理念である“自分流”を実践している学生たちを取材しました。持ち込みで大学祭の裏話も掲載しています。

**vol.94 | 特集**  
**カレーが、好き。**

みんなが大好きなカレー特集。カレーは健康にいいのか、キャンパスごとの学食のカレーの魅力やご当地カレーを取材しました。

**vol.96 | 特集**  
**時間管理を考える 8つのヒント。**

社会に出る前に身につけておきたい時間管理を特集しました。これさえ読めば、時間管理の達人になれること間違いなし。

**CHANGE! TEIKYO**

**vol.98 | 特集**  
**CHANGE! TEIKYO**

2016年に50周年を迎える帝京大学。今まさにさまざまな変化が起こっています。帝京大学がどう変わるかを取材した一冊です。

2007  
2008  
2009  
2010  
2011  
2012  
2013  
2014  
2015



**素直で爽やかな学生ばかり。**

Lina Lina ●ミュージシャン

代々木公園でウクレレのワークショップを行い、学生さんと楽しい時間を過ごせました。学生さんの笑顔が素敵だったことを覚えています。帝京大学の学生は、みんな素直で爽やかなイメージ。あとは、スポーツの印象も強いですね。

◎このページに登場 vol.86



ウクレレを弾き歌うシンガーソングライター。ウクレレスクールも主催。2015年10月にニューアルバム「HOME」がリリース。http://linalina.com/



**はじめてのテーマでも、素直に向き合ってくれました。**

中村真広 ●株式会社ツクルバ 代表取締役 CCO

ワークショップが思い出に残っています。帝京大学の学生は、はじめてのテーマに出会っても、素直に向き合っていてリアクションをくれたのが印象的でした。等身大のニーズから生まれたアイデアたち。何かひとつでも実現できたらいいですね。

◎このページに登場 vol.92



2011年に場の発明カンパニー「株式会社ツクルバ」を共同創業。職・食・住の環境について実空間と情報空間を横断した場の発明を行い、さまざまな自社事業を展開。



**学んでいることに誇りを持っていました。**

浅田政志 ●フォトグラファー

帝京大学の学生さんは、明るくて、前向き。大学に入学して、「ここじゃなかった…」と迷宮入りしてしまう話をよく聞きますが、帝京大学の学生さんは、学んでいることに誇りを持って、いきいきと発言されている姿がとてもまぶしかったです。

◎このページを撮影 vol.95



1979年三重県生まれ。写真集「浅田家」(赤々舎刊)が第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。「200号に向けて、さらなる飛躍を心より願っております！」(浅田)



**久しぶりの母校で、懐かしかったです！**

HARASHIMA ●プロレスラー

91号の取材で、かつて自分が所属していたプロレス研究会を訪れました。キャンパスに来るのは久しぶりだったので、とても懐かしかったです。先輩が来るので緊張していたのか、プロレス研究会の学生は、どこかおとなしい印象を受けました(笑)。

◎このページに登場 vol.91



DDTプロレスリング所属。帝京大学文学部教養学科卒業。在学中はプロレス研究会に所属。「大学生という限られた時間を精一杯楽しんでください」(HARASHIMA)



**真面目で積極的な姿が印象に残っています。**

阿部雄介 ●フォトグラファー

97号で写真撮影のワークショップを行いました。撮影術の講義では難しい部分もあったと思いますが、積極的に聞いてくれる姿がとても印象に残っています。講義後の撮影では、みんないい写真を撮ってくれてうれしかったです。

◎このページに登場 vol.97



岐阜県生まれ。「翼の王国」(全日空機内誌)にて連載の動物園の撮影を担当。「ソトコト」をはじめ、さまざまな雑誌の撮影を手がける。



**真剣に取り組んでいる姿を今も覚えています。**

国本ミキ ●ヨガインストラクター

新春の時期の、浄化をテーマにしたヨガワークショップを開催しました。学生さんが真剣に取り組んでくれてとてもうれしかったです。みなさんがとても素直で真面目だなと感じたのを覚えています。これからも素敵な学生生活を楽しんでくださいね。

◎このページに登場 vol.85



2008年、インド・ゴアにて全米ヨガアライアンスRYT200を取得。2013年に屋久島に移住し、2015年秋より自宅スタジオでヨガクラスを開始した。

PLAYBACK!!  
OB/OG

卒業生にもたくさん  
登場していただきました。



vol.74

写真家  
ミヤジシンゴさん



vol.73

プロトライアスリート  
原田隆史さん



vol.72

山形県議会議員  
児玉太さん



vol.70

アークベル株式会社取締役  
藤井洋さん



vol.67

プロサッカー選手  
田中達也さん

What's Up?  
いしやんて

帝京大学で学ぶということ  
谷亮子さん × 冲永佳史

帝京大学の情報は、活気があるところですね。学生が明るく活動してこそ、キャンパスの意識があると思うのですー 冲永

久しぶりに大学を訪れましたが、雰囲気はすごくいいですね。たくさんの方に声をかけていただきましたー



vol.80

ラグビー日本代表  
島山昂太さん



vol.79

フリーアナウンサー  
荒生沙緒利さん



vol.77

俳優  
平沼紀久さん



vol.76

ウエスティンホテル東京  
工藤隆久さん



vol.75

中日ドラゴンズ  
住田ワタリさん

シドニー・アテネ両オリンピックの金メダリストである「ヤワラちゃん」こと、谷亮子さん。言わずと知れた、帝京大学の卒業生。vol.69では、冲永理事長・学長との対談が実現。帝京大学在学時の思い出や帝京大学で学べることを語ってくれた。

vol.69

柔道家  
谷亮子さん

名前を聞いたことがあるあの人も、社会で活躍しているこの人も、実は帝京大学の卒業生でした。

\* 職種・役職・経歴は掲載当時のものです。  
\* 一部抜粋して掲載しています。



vol.86

アナウンサー  
榎本麗美さん



vol.85

イラストレーター  
中垣ゆたかさん



vol.83

医学博士  
五味博子さん



vol.82

ユニテッドアローズ  
川東大介さん



vol.81

写真家  
押尾健太郎さん

vol.96

東芝ラグビー部主将  
森田佳寿さん

東芝ラグビー部「東芝BRAVE★LUPUS」の主将である森田佳寿さんは、2012年に卒業。vol.96に登場してくれた際には主将としていかにチームをまとめるか、仲間とコミュニケーションをとる際に心がけていることを語ってくれた。



vol.71

ヘアメイクアップ・アーティスト  
小椋ケンイチさん

「おぐねー」の愛称で親しまれているヘアメイクアップ・アーティストの小椋ケンイチさんは、1992年に帝京大学を卒業。在学中にどんなことをしていたか、帝京大学で学んだことや生涯の友を見つけたこと、そして帝京大学の魅力を語ってくれた。




vol.93

カメラマン  
中川徹哉さん



vol.92

きものやまご 柏店 店長  
松本裕樹さん



vol.91

日本ナリテイング協会  
古田美紀さん



vol.88

東照東京店長  
熊井良さん



vol.87

プロサッカー選手  
小川巧さん

vol.90

モデル  
かえ  
花衣さん

カタログや雑誌、CMなどで活躍しているモデルの花衣さん。「夢中になれる対象は、人でも物でもなんでもいい。何かに情熱を持っていれば、必ず自分に返ってくるはず」と語る花衣さん。その考え方は、学生の参考になるはずだ。



vol.78

ミュージシャン  
寺岡呼人さん

ロックバンド「JUN SKY WALKER (S)」のベーシストとして活躍した寺岡呼人さんも帝京大学の卒業生。インタビューでは、「学生時代に得た知識や経験、人間関係は今の僕にとって大切な財産」と語ってくれた。




vol.99

エグゼクティブ専務取締役  
血澤康志さん



vol.98

シンフィクション作家  
駒村吉重さん



vol.97

帝京大学本部入社室  
岩井孝次さん



vol.95

イラストレーター  
友岡将紘さん



vol.94

ウクレリスト  
八桁圭佑さん

# MAKING of "Flair."



『Flair』ができるまでを教えます。

ここでは、『Flair』がどのように作られているかを大公開。  
制作過程を知れば、『Flair』がもっと楽しく読めるかもしれません。

1

## 編集会議



『Flair』ができあがるとすぐに、帝京大学と制作会社で今号の反省点と次号の企画内容の打ち合わせ。季節感や社会で話題になっていること、帝京大学が発信すべきことなどを話し合います。

2

## 台割の作成



編集会議で企画内容が決まったら、全体の構成(台割やサムネイルといいます)とスケジュールを作成します。全体のバランスを見て、読者を飽きさせない構成になっているかを考えながら作ります。

3

## 取材先候補の打ち合わせ



全体の構成案ができあがったら、盛り込みたい要素がきちんと入っているか、帝京大学として発信すべき内容になっているか、取材者についてを帝京大学と制作会社で再確認します。

4

## 取材先へのアポイント取り



構成と取材対象者が決まったら、取材のオファー。締め切りから逆算し、いつまでに取材しなければいけないかを考えながら、取材日を決めていきます。ここで取材者に企画意図を伝えることが大切です。

8

## 入稿



原稿が完成し、カメラマンから色味などの調整をしたデータもらったら、レイアウトに原稿と写真を流し込み、ゲラを作成します。取材対象者がいる場合には、内容の確認をしてもらいます。

7

## 原稿執筆



レイアウトが決まったら、取材を担当したライターが原稿執筆。どんな内容にするか、文体は一人称か三人称か、「ですます」調なのか、「だ・である」調なのか全体の構成を考えながら執筆します。

6

## デザイン入れ



取材が終わったら、具体的なデザインをイメージしながら、タイトル、本文などの位置を考えます。また、デザイナーに作りたいページのイメージを伝え、レイアウトを組んでいきます。

5

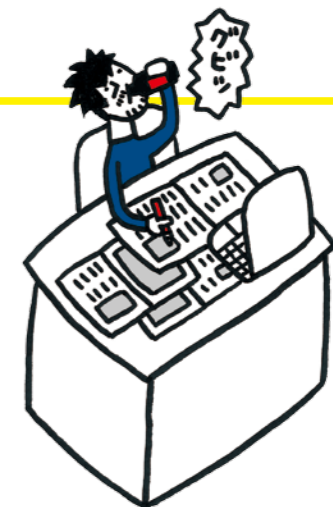
## 取材・撮影



取材日が決まったら、カメラマン、ライター、スタイリストなどをスタッフィング。かならず、どんな取材内容にするか、どんな写真を撮るかを帝京大学、制作スタッフで打ち合わせてから取材に臨みます。

9

## 校了



修正箇所がまったくなく、最終校正を終えた状態に整えます。誤字脱字がないか、英語のスペルが間違っていないか、日付は合っているかなどを帝京大学、制作会社で細かく確認します。

10

## 印刷



校了データをもとに、印刷所が印刷や製本を行います。製本方法によって、印刷スケジュールなども変わってきます。印刷の際に、編集者が立ち会って最終的な色味などを確認することもあります。

11

## 運送



印刷・製本が完了したら各キャンパスに運ぶ工程。帝京大学は、八王子、板橋、宇都宮、福岡、霞ヶ関の5キャンパスがあるので、それぞれのキャンパスに運びます。『Flair』が届くまであと少し。

12

## キャンパスに到着



『Flair』は、3月、6月、9月、12月の年4回発行しています。キャンパス内の学食やラウンジなどに置かれています。学生が『Flair』を読んでいる姿を見ると、もっとよいものを作りたい!と思うのです。



WORKSHOP ARCHIVES

8年間で25回のワークショップを開催しました。

普段は味わうことのできない体験が盛りだくさんのワークショップ。8年間でたくさんの企画が実現しました。

第12回 澤田洋史さんとラテアート体験しよう [vol.87]



一度はやってみたいと思うラテアート体験。自分の好きな文様を描いて、世界にひとつだけのオリジナルラテに挑戦しました。

第19回 ブックセレクトを体験しよう! [vol.95]



八王子キャンパスのMELICに協力していただき、ブックセレクト体験を開催。読むだけではない本の楽しみ方を学びました。

第21回 “BEAN TO BAR”のチョコ作りを体験しよう [vol.96]



カカオ豆から板チョコを作る“BEAN TO BAR”。ナッツやベリーを混ぜて、甘くて美味しいオリジナルチョコを作りました。

第23回 ボルダリングを体験しよう [vol.98]



体ひとつで壁を登るボルダリングを体験。楽しくって繰り返し挑戦していたら、腕がプルプル。楽しいけれどハードでした。

第1回 写真家 平野太呂さんとジン(写真集)をつくろう [vol.76]



記念すべき第一回目は、「Flair」でおなじみのカメラマン平野太呂さんとのジン作り。自分だけの一冊が完成しました。

第4回 ウニキ・ウム・フラのサンディーさんとフラを踊ろう [vol.79]



ハワイで生まれた聖なる踊りであるフラダンス体験。ステップに慣れるまでが難しいけれど、踊り終わったあとはみんな笑顔。

第6回 松岡亮さんと楽しむライブペインティング [vol.81]



大きな白い壁（キャンパス）に参加者全員で自由に絵を描く、臨場感あふれるライブペインティング体験。

第8回 オリジナルデザインのTシャツをつくろう! [vol.83]



学生たちが自らデザインした版をもとに、普段着ているTシャツやトートバッグに、オリジナルプリントを施しました。



つるんとしたピチにはミートソース。うすくもっちりのコルツェッティにはジェノベーゼ。一口サイズのカヴァテッリはクリームソースがよく合う。

5

茹でてソースを絡めたらできあがり!



もちもち食感の Pasta に、フォークが止まらない!

CHALLENGE

生パスタにぴったりのソースをつくろう!



きのごたつぷりのクリームソース

●材料(4人分)  
玉ねぎ…小2個/えのき…半束/しめじ…半パック  
しいたけ…6個(6等分程度に切っておく)  
生クリーム…150ml/オリーブオイル…大1  
白ワイン…50ml/塩こしょう…少々

- 1.玉ねぎを炒める**  
粗みじん切りにした玉ねぎを、半透明になるまでオリーブオイルで炒める。
- 2.きのご類を炒める**  
きのご類を加え、オリーブオイルがなじむまで炒める。
- 3.じっくり蒸し煮にする**  
塩と白ワインを回しかけ、鍋にフタをして弱火で蒸し煮にする。
- 4.生クリームを加える。**  
きのごがくっついて水分がでてきたら、生クリームを加える。
- 5.味を調べて完成**  
生クリームを加えて一煮立ち。味見をし、塩こしょうで味を調べて完成。

**生地**を手でこねて形を作っていく。「思うようにできない」と焦っていると「美味しそうにできてるよ!」と声をかける中村さん。パスタ作りは全員はじめての挑戦。とくに木のスタンプを使うコルツェッティは、その見た目の可愛さに気に入った人が多かったよう。指をつかっつけてくぼみをつくるカヴァテッリが面白い」という人もいた。ソースはパスタの形状に合わせて中村さんが用意したオリジナル。学生にはクリームソースが一番人気。「クリーミーで美味しかった」「生パスタは初めて食べたけど、こんなにもちもちなんだとびっくり」と、普段のバスタとの違いに驚いた様子。フォークを口に運びながら「家でもできるかも」「パスタ女子会やりたい」などと盛り上がりつつあった。空になったみんなのお皿を見てうれしそうの中村さん。「ぜひまた作ってほしい」と笑顔がこぼれた。

参加してくれた学生達

(左テーブル 左から時計回りに) 濱田裕子さん 教育学部 初等教育学科4年/山家都さん 医療技術学部 スポーツ医療学科2年/根岸里帆さん 医療技術学部 スポーツ医療学科2年/秋本奈歩さん 教育学部 初等教育学科4年/(右テーブル 左から時計回りに) 小玉絵梨香さん 文学部 社会学科4年/竹内かなりさん 文学部 社会学科4年/吉本菜美さん 文学部 社会学科4年/福島裕子さん 医療技術学部 スポーツ医療学科2年

みんなで楽しくいただきました!



ANNIVERSARY  
50  
TH

Flair  
SPECIAL EDITION #01

# FactBook

「いま」を切り取るインタビュー集

2016年、帝京大学は創立50周年を迎えます！  
この大きな節目の年に発行する『Flair』は、  
いつもとは大きく異なるスペシャルバージョン。  
帝京大学の「いま」「未来」「理念」を  
3号連続で切り取るインタビュー集です。

次号、『Flair』vol.101は、在学生の方々に登場いただきます。  
帝京大学で学んでいること、帝京大学の愛すべきところ、仲間のこと、  
先生のこと、部活のこと、将来のこと……。  
みんなの毎日をつなぐたくさんのエッセンスについて語ってもらうことで、  
帝京大学の「いま」が見えてきます。どうぞお楽しみに！

※内容は一部変更となる場合があります。

Flair

## Notice Board.

### Editor's Note

創刊100号を迎えた今回の『Flair』は、これまでを振り返ってみました。「Flair」とは、才能やひらめきという意味です。リアルなライフスタイルをクローズアップし、たくさんの才能やひらめきを紹介することで、少しでも読者のみなさんの「Flair」のきっかけになればとスタッフは走り続けてきました。今回、これまでの「Flair」を振り返ってみて、多くの人に支えられていたことに改めて気づきました。「振り返る」ということは、今の立ち位置やこれからどうしていくかを考えるよいきっかけになります。みなさんも時には足を止めて、自分を振り返ってみませんか？次号からの「Flair」は大学創立50周年特集号になります！これからもみなさんに愛される本誌であるよう、スタッフは走り続けます！

### Flair vol.100

December 2015 Winter  
THE TEIKYO SELF

direction & edit & design  
Mo-Green Co.,Ltd.  
publisher  
TEIKYO UNIVERSITY

cover illustration  
JUNJI NAKAMURA

### News

ドラフト会議で  
青柳晃洋投手が  
阪神から5位指名を受ける。

10月22日、プロ野球のドラフト会議が行われ、本学硬式野球部（八王子キャンパス）の青柳晃洋投手が、阪神タイガースから5位指名を受けた。青柳投手は、「すごくうれしい一言です。皆様のおかげで小さいころからの夢が叶いました。憧れの甲子園球場で一軍に定着できるよう、精一杯努力していききたいと思います」とコメントを残した。

### Award

ラグビー部、  
『関東大学対抗戦』で  
5年連続の優勝。

本学ラグビー部（八王子キャンパス）は、11月15日に、秩父宮ラグビー場（東京都港区）にて開催された『関東大学対抗戦』の第6戦・対明治大学戦に臨み、49対32のスコアで見事勝利を収めた。この結果を受け、『関東大学対抗戦』の5年連続6回目の優勝を決めた。今後は、昨年度6連覇を達成した全国大学選手権大会に臨む。史上初の7連覇に期待したい。

### News

宇都宮キャンパスに  
大学院「経済学研究科地域  
経済政策学専攻」を設置。

2016年4月、宇都宮キャンパスの経済学研究科に新しく地域経済政策学専攻（修士課程）を設置する。本専攻は、地域を牽引するリーダーや地域づくりを支えるコーディネーターとして地域経済の発展に資する企画立案や政策提言ができる高度な専門的職業人を育てることをめざしている。職業を持つ社会人が就学できるよう、平日の夕方や夜間・土曜日も開講予定。

### News

駅伝競走部、『第92回東京箱根間  
往復大学駅伝競走』への出場が決定。



10月17日、立川駐屯地～立川市街地～昭和記念公園（東京都立川市）で開催された『第92回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会』に、帝京大学駅伝競走部（八王子キャンパス）が参加し、総合第2位で『東京箱根間往復大学駅伝競走』への出場を決めた。予選会の選考方法は各校12名が

20kmを走り上位10名の合計タイムにより競われ、出場49校の中から10大学のみが『東京箱根間往復大学駅伝競走』への出場権を得ることができる。当日は主将の高橋裕太（4年）を中心に出場した12名が積極的なレースを展開し、本学は総合第2位で9年連続17回目の「箱根駅伝」の出場を決めた。

### Award

第1回全国医学生CPR（心肺蘇生法）選手権大会にて、  
ACLS研究会が総合優勝。



10月17日、東京医科大学病院（東京都新宿区）にて開催された『第1回全国医学生CPR（心肺蘇生法）選手権大会』にACLS研究会（板橋キャンパス）が3名と3年生2名が参加し、チームワークと手技の正確さなどが評価された。